



舞鶴市立明倫小学校
令和8年5月29日

6月号



6月はいじめ対策強化月間

木々の緑が一段と濃くなり、深緑の美しい季節となりました。中庭ではエレベーター設置工事が進められており、鉄骨の足場が組み立てられ、大きなクレーン車がダイナミックに動く様子を、子どもたちは面白そうに眺めています。一方で、中東情勢の影響により、さまざまな物資の供給が滞り、本校の工事にも進捗への影響が出ている状況です。このような身近な出来事を通して、世界の動きと自分たちの生活とのつながりに気づき、視野を広げていくことは、これからの社会を生きる子どもたちにとって大切な学びであると考えます。自分に何ができるのか、今何に取り組むべきかを、子どもたちなりに考えてほしいと願っています。



大きなクレーン車が活躍する
エレベーター工事

スクールビジョン「つながる力」

一人一人のよさを認め合い、安心して学ぶことのできる学校

6月は「いじめ対策強化月間」として、いじめの未然防止およびいじめを許さない学校づくりを重点的に進めます。早期発見・早期対応につなげるとともに、児童のよりよい人間関係づくりに向けた取組を行ってまいります。いじめをなくすためには、日頃から自分らしさを大切に、



応援の寄せ書きが書かれた横断幕に励まされ、がんばった選手たち

友達や先生から認められることで自己存在感を高められる学校生活を築くことが重要です。5月16日に行われた舞鶴市小学生陸上競技大会には、本校から6年生28名が参加しました。子どもたちは大きな舞台上で温かい声援を受けながら競技に真剣に取り組み、自分の力を精一杯発揮する貴重な体験を得ることができました。入賞という成果を収めた児童もいれば、悔し涙を流した児童もいましたが、どの子も充実した表情を見せていました。このように学校生活の様々な場面で、

一人一人の子どもたちが自分らしく輝けるよう、安心・安全で温かい人間関係の中で学べる学校づくりを進めてまいります。また、この期間にはいじめアンケートを実施するとともに、担任が児童一人一人と個別に面談を行います。子どもたちが安心して何でも相談できる関係を築き、悩みや困りごとに寄り添ってまいります。ご家庭でも、お子様の様子で気になることがございましたら、どうぞ遠慮なくご相談ください。

今月も、地域・保護者の皆様の温かいご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

校長 岡本 恵理子・教職員一同

